

# 深中だより

## 6月

### 深谷市立深谷中学校

平成26年6月1日 第4号

生徒や保護者、地域社会との信頼関係を築き上げるために

### 今年度は、「いじめ撲滅」に焦点をあて「人権集会」を開催しました。

平成26年5月13日には、「人権集会」を開催しました。今回は、熊谷人権擁護委員協議会深谷部会の方からも御挨拶をいただき、集会時の様子を参観してもらいました。集会中に下を向く生徒がいなくての高い評価をいただきました。

【校長の人権講話(平成26年5月13日)】から

人権に関する課題には、様々なものがあります。女性の人権、子どもの人権、高齢者の人権、障害者の人権、同和問題、外国人の人権、インターネットに関する人権等々です。

今年3月に報告された、深谷市の「人権に関する市民意識調査」によれば、「子どもの人権」に関して、『子どもの人権が尊重されていないと感じる行為は何ですか?』と質問したところ、「保護者が子どもを虐待したり、暴力を振るったりすること」が最も高く、次いで「仲間はずれや無視、身体への直接攻撃や相手が嫌がることを無理矢理にさせたりすること」「いじめている人やいじめられている人を見て見ぬ振りをすること」が高い数値で続いています。

そこで、本日は、いじめ撲滅を実現させるために、「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品を題材にした【わたしたちの声、3人の物語】の中の1つ、『いじめをなくすために、今』を視聴することにしました。この作品は、「全国中学生人権作文コンテスト」で法務事務次官賞を受賞した作文を題材に映像化したドラマです。作者の中学生が、自らの重い体験を通して、命の大切さを知り、いじめを傍観することをやめた経験を基に、「人権」について理解を深めていったプロセスを描いています。ぜひ、自分と重ね、自分だったらどうするか、自問自答しながら見てください。

そして、この人権旬間中に、学級毎に「いじめ撲滅宣言」を作り上げ、「いじめをしない、させない、許さない」深谷中学校を、ぜひ、実現させてください。強く、お願いします。

5月12日から始まった「前期人権旬間」が5月24日に終了しました。これを機会に、これからも「命の大切さ」を考えながら行動してほしいと思います。そこで、題名の付いていない「詩」を紹介いたします。家族団らんの場で、話題にしてみてください。

右の詩は、15歳の重度脳性マヒの少年が、その短い生涯の中でたった一篇、命を絞るようにして書き残した詩です。

この詩は、向野幾世(こうのいくよ)さんが月刊誌『致知』の中で紹介した詩です。作者は「山田康文(やまだやすふみ)くん」。

生まれた時から、全身が不自由、口も利けない。通称やっちゃん。そのやっちゃんを、養護学校の先生であった向野さんが抱きしめ、彼の言葉を全身で聞きました。向野さんが言う言葉が、やっちゃんの言いたい言葉だったら、やっちゃんがウインクでイエスのサイン。ノーの時は舌を出す。気の遠くなるような作業を経て、この詩は生まれました。

そして、その2ヶ月後に、その少年は亡くなりました。自分を生み育ててくれた母親に報いたい。その思いがこの少年の「人生テーマ」だったのだと思います。

【資料提供『心に響く小さな5つの物語』致知出版社】

命には、重いも軽いもありません。まして、消えていい命なんて1つもないのです。人権集会で視聴したドラマ『いじめをなくすために、今』の中でも、主人公が『「死ぬ」なんて、もう言うな。死んでいい命なんて1つもないんだよ。』と訴えています。ぜひ、命を大切に、いじめのない深谷中学校を実現させましょう。

### 「校内写生会」- 郷土を描く -

薫風緑樹をわたるよい季節に、地域の方々の御支援と御協力をいただきながら、本校の写生会が実施されました。心から感謝申し上げます。平成26年5月8日(木) 午前8時30分から

1年 - 深谷山 光明院 瑠璃光寺

2年 - 大寄公民館 誠之堂 清風亭

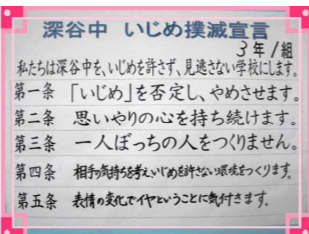
3年 - 深谷中学校 校舎



◇「深谷の地」に住む生徒として、地域の方々からの御支援に感謝しながら、力強く描きあげました。



人権集会 (5/13)



深谷中 いじめ撲滅宣言  
3年/組  
私たちは深谷中を、いじめを許さず、見逃さない学校にします。  
第一条 「いじめ」を否定し、やめさせます。  
第二条 思いやりの心を持ち続けます。  
第三条 一人ぼっちの人をつくりません。  
第四条 相手を傷つけないでいじめを止めたいです。  
第五条 表情の裏でイヤなことを発言します。

「ごめんなきいね おかあさん  
ごめんなきいね おかあさん  
ぼくが生まれて かあさんの  
細いうなじに ぼくはいつ  
かあさんの 生まれなかつたら  
しらがなかつたらうにね  
大きくなつた このぼくを  
背負って歩く 悲しきも  
「かたわな子だね」とりかえる  
つめた視線に 泣くことも  
ぼくさえ 生まれなかつたら  
ありがどう おかあさん  
ありがどう おかあさん  
おかあさんが いるかぎり  
ぼくは生きていくのです  
やさしさこそ 生きていく  
やさしさこそ 生きていく  
やさしさこそ 生きていく  
そんな 人の生き方を  
教えてくれた おかあさん  
おかあさん いるかぎり  
あなたがそばに いるかぎり

# 感謝・自信・誇り「楽しさ」に満ちあふれる学校

校訓「独立自尊」 - 自ら考え、誇りを持って行動し、明日の未来を切り拓く

### 土曜授業を開催しました。

平成26年5月24日には、学期一度の土曜授業として、「修学旅行説明会」と「部活動懇談会・見学会」を開催しました。出席者が8割を超え、充実した懇談会・見学会となりました。また、今年度は、自転車や徒歩の保護者が大変増えました。心から、感謝を申し上げます。



修学旅行説明会 (5/24)

いよいよ、「古都の歴史と文化の継承～177人の時の旅～」をスローガンとする「修学旅行」が、今月の7日から2泊3日で開催されます。説明会では、「高木 凌」実行委員長を中心とする実行委員の皆さんが、各担当部の活動内容や決まり等を寸劇を交えて説明を行い、参加意欲を高めてくれました。また、美術部の生徒たちが、心を込め、スローガンの入った横断幕を披露してくれました。説明会のフィナーレを飾るのにふさわしい、素晴らしい作品に仕上がりました。宿泊する「金波樓」でも脚光を浴びることでしょう。



部活動懇談会 (5/24)

### 今年度を推進させる活動内容や予算等が承認されました。

平成26年5月2日には、「PTA総会・教育振興会総会」、「授業参観・学級懇談会」が開催されました。

総会では、審議の結果、慶弔規定の明記や条文の簡条書きが承認されました。また、教育振興会の活動については、「学校応援団」の組織運営に関する内容も加筆されました。今後とも、御支援と御協力をお願い致します。



PTA総会 (5/2)

平成26年5月16日には、「生徒総会」が開催されました。吉岡生徒会長から本年度の活動方針「飛躍～一人一人が目指す未来へ～」について説明があり、その後、活動計画について多くの質問や提案がなされました。生徒による、生徒のために、よりよい深谷中にするという姿勢と覚悟が感じられた素晴らしい生徒総会となりました。



美礼時



生徒総会 (5/16)



3年進路学習 (5/2)



授業参観 (5/2)

### 感謝と自信、誇りをもって大会に臨んでいます。踏ん張れ！深中生

◎深中は、第1シード校として県中学校ラグビー大会に臨みました。準々決勝(奈良中に96対5)、準決勝(大幡中に88対17)と勝ち進み、決勝戦では寄居中に90対0で圧倒的勝利を収め、新人戦に続き2冠を達成しました。関東大会が6月7・8・15日に行われます。

◎通信陸上深谷市予選会が5月16日に行われました。入賞者は次のとおりです。【男子】100m 1年 2位 佐藤朝輝 2年 3位 和田 遼 3年 3位 青木一真 【女子】800m 1年 3位 皆川りお(敬称は略します)



昨日の自分を超越る！

### 【6月の行事予定】 授業日数：21日 6月は「食育月間」です。歯と口の健康週間(6/4～6/10)

3	火	全校朝会 生徒評議会	14	土	第1回「花＊はなプラン」事業
4	水	登校指導・アルミ缶回収 生徒会専門委員会	16	月	生徒指導訪問
6	金	3年修旅直前指導 英語検定	17	火	学総地区予選会「陸上」
7	土	3年修学旅行(～9日)	18	水	生徒集会 青少体育訪問
9	月	3年修学旅行 給食試食会	19	木	学総地区予選会(～21日)
11	水	性教育講話 2年林間説明会	23	月	安全点検 水泳予選(24日)
12	木	学年朝会 学総代表者会議	25	水	眼科検診 2年内科検診(24日)
13	金	いじめ防止対策委員会	26	木	1年働く人に学ぶ
			27	金	表彰朝会 部長会
			28	土	PTA研修旅行

5月2日の「PTA総会」及び24日の「部活動懇談会」等では、大変お世話になりました。今後とも、御支援をお願い致します。(平均参加率:約80%)

人権旬間中に、2年4組の朝読書で、出会った杖言葉です。